

～韓国最大手化粧品会社のアモーレパシフィック～
**7つのNPOへの資金援助を通して行った、
東北大震災の復興支援活動が終了**

韓国最大手化粧品会社のアモーレパシフィック(本社:韓国ソウル特別市)は、東日本大震災の復興を支援する7つのNPOに対し、活動資金を提供するCSR活動「Smile Again Japan Campaign」を実施しました。10月29日に開催された加藤登紀子さんによるチャリティーコンサートをもって、全てのNPOの活動が終了しましたので、お知らせいたします。

「Smile Again Japan Campaign」は、東日本大震災の「被災者の心理的な復興をサポートする」「被災者と支援者が連携して、支援物資を効率的に分配する」「被災地を支援者の創意的なアイデアを通して支援する」ことを目的に立ち上げ、この目的に沿った活動を行うNPOに対し、アモーレパシフィックがNPOの活動資金を提供するプロジェクトです。NPOは4月から5月にかけて公募され、全75の応募の中から複数の専門家の厳正なる審査の結果、7つの団体を選定しました。



10月26日の活動報告会にて撮影した、NPO
団体代表者の集合写真

選定された団体は9月から10月までの間に、岩手県、宮城県、福島県の3県でそれぞれ以下の通り支援活動を実施。幼稚園児から高齢者までの幅広い世代に対して、心のケアを中心とした復興支援活動を提供しました。

— 7つのNPOの活動内容 —

■ **音楽療法NPOムジカトゥッティ**

活動エリア: 宮城県仙台市

被災地にある福祉施設や児童館にて、アフリカンリズムの音楽を通じたコミュニケーションを図りました。アフリカの楽器に触れてもらう体験や音楽に併せて体を動かすプログラムを組み、みんなで音楽を楽しむ体験を提供し、心のセラピーを行いました。

■ **芸術資源開発機構**

活動エリア: 宮城県仙台市、福島県南相馬市など

南相馬市の幼稚園や長町駅の仮設住宅などでアートのワークショップを合計で18回開催しました。アクションドローイングや、ライブペインティング、体を使った遊びなど表現を通じて被災者の心理的な緊張を解放しました。

■ **国際支援地球村**

活動エリア: 宮城県石巻市、東松島市

仮設住宅と語学学校で、マッサージやヨガのサービスを毎週2回提供しました。アモーレパシフィックの化粧品を使用したスキンケアサービスを被災者の方に体験してもらうなど、「心と体のケア」を行うと同時に、日韓交流にもつながる活動を実施しました。

■ 在日外国人情報センター&ダール・アズイーザ

活動エリア：福島県南相馬市、岩手県久慈市など

被災地において、コンサートやロシア料理の炊き出しなどを行いました。南相馬市にて開催した際は、地元の方々も歌手として参加できる音楽ライブを実施し、後日南相馬市の桜井市長から御礼をいただきました。

■ ソーシャルコンシェルジュ

活動エリア：岩手県山田町

仮設住宅に隣接する空き地に、約100坪の畑と花壇を設置しました。仮設住宅の住民同士がお互いにコミュニケーションをとる場に畑や花壇を活用してもらうことで、人々の“つながり”の創出をサポートしました。11月末にはカブや春菊などが収穫される予定です。

■ にこにこサポート

活動エリア：宮城県仙台市

復興に向けて働く女性の子育てを支援するため、託児所を営業しました。被災地で生活する児童と働く女性を直接的にサポートすることで、被災者の不安を取り除くとともに、被災地域の雇用環境の改善にも貢献しました。

■ BHNテレコム支援協議会

活動エリア：宮城県仙台市

加藤登紀子さんのチャリティコンサートを開催。1300人の観客のうち、500名の被災者の方々を無料で招待し、歌を通じて被災地を激励しました。また、コンサート終了後は、加藤さんがこれまでの復興支援活動の中で出会った被災者との親睦を深める懇親会を行いました。

アモーレパシフィックは、「人類を美しく、社会を豊かに」の社是を掲げており、この一環から「Smile Again Japan Campaign」のほか、様々な社会貢献活動に積極的に取り組んでいます。たとえば、韓国では女性や児童に対する、乳がん撲滅のためのピンクリボンキャンペーン、女性の自立を支援するマイクロクレジット(小額無担保融資)事業「Hope Store」、メイクアップ教室を通じて女性のがん患者の心を癒す「AMOREPACIFIC Make-up Your Life」など。今後も、様々な形で社会貢献活動に努めていきます。

以上

【アモーレパシフィックについて】

(株)アモーレパシフィックは、アジアの美の精髓を世界に伝播するという企業の使命「アジアン・ビューティークリエイター(Asian Beauty Creator) 実現のために、精進してきました。1945年の創立以来、西歐化により忘れられていたアジアの中の真の美さと価値を探し出して、世の中とのコミュニケーションを図るための活動を継続的に繰り返しながら、アモーレパシフィックだけが創造し得る美は「アジアン・ビューティー」にあるということを知り、これを創出し、継承していくための努力を重ねてきました。1964年に国産化粧品としては初めて(「オスカー」ブランド)海外輸出を達成して以来、「美」を共用語として全世界のお客様とコミュニケーションするために、たゆまぬ努力を注いできた(株)アモーレパシフィックは、90年代の初めからグローバルブランド戦略を追求し、中国とフランスに工場を設立、現地生産基盤を整え、これを基盤として2000年代に入って本格的なグローバル中興期を迎えています。現在、北米、西ヨーロッパ、東南アジア、中華圏、日本という世界5大圏域を中心に、グローバル事業を繰り返しており、特に、中国、米州、フランスを3大軸として事業に集中的に力を注いでいます。

<本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先>

株式会社トレイントラックス(広報代理店)

担当：宮本・小牧 TEL：03-5738-4177 E-mail：pr@traintracks.jp